

平成 28 年度模型航空日本選手権  
F3J ラジオコントロール サーマル滞空グライダー日本選手権要項

主 催 日本模型航空連盟  
公 認 一般財団法人日本航空協会  
会 場 埼玉県児玉郡上里町忍保 上里模型グライダー場  
期 日 平成 28 年 5 月 13 日(金)～15 日(日) ※ 13 日は公式練習日(12:00 から、参加任意)  
種 目 F3J ラジオコントロール サーマル滞空グライダー  
規 定 FAI F 3J 競技規定(SC4\_Vol\_F3\_Soaring\_15)

ローカルルール:

1. 曳航方法については、F3B 競技規定に合格したウィンチを使用する。  
ただし、折り返し滑車までの長さは 100m(曳航策の長さは 200m)とする。
2. その他の事項については、競技開始前に決定し開会式にて発表する。

選手権委員長: 日本模型航空連盟 会長 安 田 邦 男  
競技委員長: 日本模型航空連盟グライダー委員会 副委員長 宮 川 良 男  
競技副委員長: 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 櫻 井 英 世  
陪 審 員: 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 加 納 勉  
競 技 役 員: 日本模型航空連盟会員  
競技関係者: 連盟会員以外の競技関係者は、競技委員長が任命し、競技役員全員の承認を受けた者

参 加 資 格: 日本国籍を有し、開催期間中有効な模型飛行士登録者。  
外国国籍の場合は、一般財団法人日本航空協会が発行する開催期間中有効な  
FAI スポーティング・ライセンスを所有し、開催期間中有効な模型飛行士登録者。

参 加 費: 選手 28,000 円、助手 3,000 円(14 日、15 日の昼食を含む)  
参加申込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。

競 技 方 法: 予選ラウンドは最大 8 ラウンドとし、6 ラウンド以上行った場合は、最も低い得点を破棄した合計点を予選得点とし、上位選手による決勝ラウンドを 3 ラウンド行い、決勝ラウンドの合計得点で順位を決定する。ただし、気象条件、その他によりラウンド数を変更する場合がある。  
決勝ラウンド出場人数は、開会式にて発表する。

使用周波数: 国内法による周波数を使用する。ただし、2.4GHz を推奨する。  
72MHz の使用を希望する場合は、申込書に必ず記載すること。使用周波数は主催者が指定する。

参 加 機 数: 1 号機、2 号機、3 号機の 3 機とする。

機体の合格: 競技中、随時抜き取り検査を行う。この検査に合格しなかった時は、その機体を使用して行った飛行の全て(遡って)を公式飛行として認めず失格となる。

世界選手権候補: 本選手権と来年度の日本選手権の決勝得点合計により、次回世界選手権参加候補資格を与える。

損 害 賠 償: 人、畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、選手が全額を負担する。

02		払込取扱票				通常払込料金 加入者負担			
口座記号		口座番号				金額			
001606		59119							
加入者氏名		日本模型航空連盟				備考			
通称・別称		平成26年度 FFF 日本選手権 参加申込書				料金			
加入者住所		模型飛行士登録番号：JPN F (有効期限： / )				チーム名			
加入者職業		参加費合計：円(選手 28,000円/助手 3,000円)				電話番号：県(携帯) 夜			
加入者印		ハンコ/スタンプ				日 期 印			
依頼人		様				科 金			
依頼人住所		(ご連絡先電話番号)				指 考			

参考

振替払込請求書兼受領証

この受領証は、本票に添付してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取りしないでください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)  
これより下部には何も記入しないでください。

## 日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

### ◆ 不服の申し立て

＊選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

### ◆ 異議の申し立て

＊この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出する事ができる。補償金は 3 万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

### ◆ 申し立ての期限

#### A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも 1 時間前までに行わなければならない。

#### B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

#### C) 成績発表後

成績に関する申し立ては主催者が成績を発表した時から 15 日以内に行わなければならない。

以 上